

感 所 頭



横浜町長
石橋 勝 大

令和3年 年頭所感

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、令和3年の新春をお迎えし、ご家族お揃いで健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年12月の町長選挙におきましては、多くの方々から力強い支援を賜り、初当選をさせていただきました。私としては、身の引き締まる思いであり、町民がこれからの町づくりに積極的に参加できる道筋を作り、改革と変化を加えながら、町民に寄り添った町政運営を展開していきたいと考えておりますのでよろ

しくお願いいたします。

さて、昨年を振り返りますと、2019年12月末から中国の湖北省武漢市で発生した原因不明の肺炎が新型のコロナウイルスが原因であることが判明してから、新型コロナウイルスは瞬く間に全世界に広がり、日本国内でも2020年1月に国内最初の症例が報告されて以降、数多くの感染者が報告されており、経済への影響のほか、医療崩壊等も危惧されております。目に見えないウイルスであるため、これまでの生活スタイルが見直され、3つの密(密閉・密集・密接)を避け、不要不急な外出の自粛やソーシャルディスタンス(社会的距離)の確保などの感染防止対策の徹底が図られ、新しい生活様式への実践・定着等が求められております。

が感染防止対策を徹底されるようお願ひしたいと思っております。

また、これに関連して当町においては、最大のイベントである「菜の花フェスティバル」、「菜の花大迷路」、「ふるさとまつり」、「花火大会」など、多くのイベント等が新型コロナウイルス感染症の影響により、余儀なく中止せざるを得なかった事は誠に残念でなりませんでした。

続いて、当町の基幹産業であります第一次産業の状況を見ますと、水稲については、7月の低温により育成が停滞したものの出穂最盛期は平年並みでありました。馬鈴薯は7月の低温が影響し小玉傾向となり、一部の圃場では疫病が蔓延し、大幅に収量が落ち込んでおります。また、にくやごぼうは価格が回復傾向であるとのことです。

水産関係については、湾内で養殖ホタテのへい死があり、前年比較すると数量では約38%減産、単価が約43%安値、金額で約64%減と大幅な落ち込みとなり、水揚高も前年(17億円)より大幅に減少

することが見込まれており、全体の総水揚高は約8億円と予想されるため、極めて厳しい状況であります。

また、商業関係では、新型コロナウイルスの影響により事業者等の経済的ダメージが大きいのわかりました。町としては各事業者に対し、様々な支援事業を実施してきておりますが、今後もこのような状況が続かないよう、一日も早い終息を願うばかりです。

今年、町長としての初年度であります選挙公約の実現のために、これからも身を粉にし、町民目線に立った町政運営を目指し、更には、徹底した行財政改革を進め、議会と十分に協議しながら町財政の運営を図って参りますので、町民の皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、新年が町民の皆様にとって幸多い年でありますようお願い申し上げます。年頭のごあいさついたします。

令和3年



横浜町議会議長

小川 和 男

令和3年 新年の挨拶

新年あけましておめでと
うございます。

令和3年の年頭にあたり、横浜町議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、平素から町議会への深いご理解と議会活動に対する温かいご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

議員各位とともに、円滑な議会運営と町民の生活・福祉の向上、更には町政発展のため一丸となって鋭意努力している所であります。

まずは、東日本大震災からまもなく10年となりますが、いまだに避難を余儀なくされている人が約4万3千人となっており、被災地の1日も早い復旧・復興をお祈りする次第であります。

当町においては、東日本大震災を教訓といたしまして防災訓練及び原子力防災訓練を行っているところであり、今後におきましても、災害に対する認識を深め、不時の災害に適切に対処し得るよう心の準備をしておくことが何よりも大切であると思っております。

昨年は、2月から新型コロナウイルス感染症が全国的に広がりその影響により、日本で開催される予定であった2020東京オリンピックが延期され、全国各地の行事を始め、当町においても町最大のイベントの「菜の花フェスティバル」が中止となりました。

このような状況の中において、新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者の方々へは感謝の意を表するものです。

また、東・西日本で記録的な暖冬となり、冬の降雪量はかなり少なく、北・東日本の日本海側で記録的な少雪となりました。7月は停滞した前線の影響により各地で大雨となり、住宅被害約1万8千棟など極めて甚大な被害が発生、住宅やインフラの被害に伴い、多数の避難者や集落の孤立が発生しました。10月には、台風10号が発生し宮崎県神門で降水量が59.9mmとなるなど大雨となりました。7月の豪雨並びに10月の台風10号の影響により被害に遭われた方々には心よりお見舞いを申し上げます、1日も早い復旧・復興をご祈念申し上げます。

一方昨年、第98回全国高校サッカー選手権大会において2年連続で決勝まで勝ち進んだ本県代表の青森山田高等学校が準優勝に輝きました。正月恒例の第96回東京箱根間往復大学駅伝競走では、青山学院大学が大会新記録で5度目の優勝をする活躍がありました。

今年も引き続き2月に横浜小学校の6年生児童による子ども議会の開催が予定され町

の将来のことを話し合い、議会・行政の意義やしくみを理解していただく継続的な取組を図って行きたいと思えます。

このような中で、当町が取り組まなければならない課題は多く、第一次産業の振興や福祉と医療の充実、防災への取組など、町民の皆様方から多くの要望が寄せられています。しかし、地方交付税に頼る町の財政は依然厳しい状況であり、将来に備えて町民の皆様方のご理解とご協力をいただきながら、行政改革と財政基盤の安定に努めているところであります。

議会といたしましては、町づくりの主役は町民の皆様方であることを念頭に、町民の皆様方が「このまちに住んで良かった」と言っていただけるまちづくりに向けて努力して参りますので、なお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆様方のご多幸を祈念いたしますとともに、本年も格段のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

みんなの初夢なにかな？

小学校5年生児童（丑年生まれ＋寅年生まれ）24名に
令和3年の目標をお聞きしました。（敬称略）



西濱 綜陽

勉強を頑張りたいです。

杉山 圭祐

野球で守備や学校の勉強を頑張りたいです。

森川 周祐

野球の大会で全勝して投打で活躍する！

澤谷 将向

野球で守備とバッティングを良くしたいです。

菊地 蒼甫

テストで百点取れるようにいっぱい勉強する！

小川 彰太

野球で守備が上手くなって活躍したいです。

諏訪内 颯太

勉強を頑張ってテストで100点をとる！

小関 唯楓

部活動や勉強などを頑張りたいです。

澤谷 優征

テストで100点や野球で全国に行きたい。

若佐 楽斗

6年になってもバスケを頑張って試合に勝つ！

工藤 琉生

サッカーでチームと戦い、勝ちたい。

若佐 泰河

部活を頑張っ、県大会に行けるようにしたい。

矢澤 仁之

部活を休まないで、上手くなりたいです。

杉山 雄馬

毎日の宿題、手伝いを頑張りたい。

江渡 優心

勉強や運動を自主練習し、一位を目指す。

對馬 瑠華

部活を頑張っ、上の学年に沢山勝ちたい。

斗米 明依

あいさつ日本一を目指したい。

浜辺 紗葵

運動と勉強を真面目に頑張りたい。

澤谷 友里愛

いろいろな大会で優勝して全国大会で結果を残す。

佐藤 佳香

思い出をたくさん作りたい。

蛭澤 葵海

ルールなど様々な基礎を改める。

細越 芽維

企画運営委員会として全校をまとめる。

西濱 望愛

全学年が見習ってくれるようになりたい。

秋田 麻耶

部活と学校で全校をまとめられるようにする。



今年は「丑年」(うしどし)

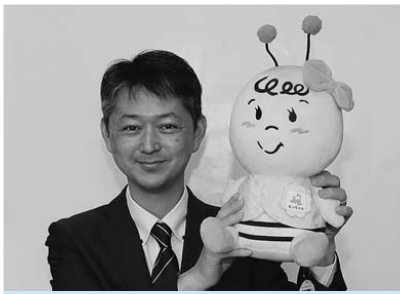
丑(うし)という字は2つのものが合わさる境を意味していて、ひとつのことが終わって新しいことが始まる、「転換」の象徴です。

本来の読みは「ちゅう」。

昨年は新型コロナウイルスの流行により、人・物の移動や経済、生活様式にまで大きな変化がありました。が、「丑年」はきっと牛歩のごとくじっくりと、しかし着実に回復へむけ「転換」するに違いありません。



マスコミから見たこの1年 10大ニュース



東奥日報社 野辺地支局
支局長 藤本 耕一郎さん
TEL 0175-64-2156
FAX 0175-64-1159

藤本さんの心に残った10大ニュース

【横浜町】

- ①新型コロナウイルスの影響で菜の花フェスティバル、菜の花マラソンが中止に
- ②横浜町長選で石橋勝大氏が初当選
- ③菜の花にこにこセンター開所
- ④新型コロナウイルスの影響で成人式が中止に
- ⑤横浜小の全校児童がALTのジェニー先生を送る会を企画・開催（昨年1年で最も心温まる取材でした）

【県内外】

- ①新型コロナウイルスの影響で東京五輪が1年延期
- ②青森ねぶた祭が初の中止、弘前さくらまつりも中止
- ③県高校総体、甲子園予選が中止
- ④安倍首相辞任、菅新首相誕生
- ⑤将棋の藤井聡太七段が史上最年少でタイトル獲得

明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスという前例のない感染症の広がりにより、国内・国外とも激動した年でした。上十三地方では令和2年12月10日現在、顕著な感染の広がりは見られていませんが、町民の皆様も様々なご苦労があったと思います。今年こそは感染拡大が収束し、平穏な日常が戻ってくることを願ってやみません。

横浜町内でも30回の節目となるはずだった「菜の花フェスティバル」など各種イベントが中止に。取材を通して町民の皆様と接する機会も減ってしまい、大変残念でした。上記の通り10大ニュースも大半がコロナ関連で寂しさを禁じ得ません。1年後のこの欄では、明るい話題、元気の出る話題をたくさん挙げていただければ良いのですが…。どうぞ本年もよろしくお願い致します。

藤村さんの心に残った10大ニュース

【横浜町】

- ①横浜町長選で石橋勝大氏が初当選
- ②菜の花フェスティバルが初の中止
- ③陸奥湾内でホタテが不漁。横浜町漁協も水揚げ大幅減少

【国内外】

- ①世界的に新型コロナウイルスが蔓延
- ②映画「鬼滅の刃」が大ヒット（めっちゃ泣きました）
- ③東京五輪が1年延期に
- ④コロナ蔓延で国が緊急事態宣言
- ⑤安倍首相が退任。菅新総理が誕生
- ⑥西目屋村長の関和典容疑者を官製談合の疑いで逮捕
- ⑦レジ袋が有料化



デーリー東北新聞社 野辺地支局
支局長 藤村 大地さん
TEL 0175-64-3210
FAX 0175-64-1333

皆さん、明けましておめでとうございます。デーリー東北新聞社野辺地支局長の藤村大地です。2020年も取材で町内の方にお世話になりました。あらためて、お礼を申し上げます。

10大ニュースでも1位にしましたが、今年は新型コロナウイルスといや応なくつきあう1年となりました。医療が進んだ現代で、このような世界的な蔓延が起こることを誰が予想したでしょうか。青森県内でも感染者が出る中、マスク着用や手洗いの徹底など私たちの生活様式も一変しました。各種イベントも中止になり、ニュースもコロナ1色だったように思います。窮屈な1年だったという印象ですが、2021年もまだ戦いは続いていきます。自身も含め、感染者を出さないように今後もできることをしていきましょう。取り組みの中で、徐々に元通りの生活を取り戻せたらいいなと思っています。それでも昨年は本当にお疲れ様でした。

産業面ではホタテが不漁と泣きっ面に蜂のような状況もありました。町長選では新人の石橋勝大氏が初当選を果たしました。新たなリーダーとして、町政をどのように運営していくか注視したいと思います。

さて、今年の抱負ですが「昨年よりも明るい1年に絶対になりたい」です。抱負と言うよりは希望ですが、絶対がいい1年にしたいと思っています。そして、地域の明るいニュースももっとお届けできるように頑張りたいです。今年もよろしくお願い致します。



よこはまのニュース



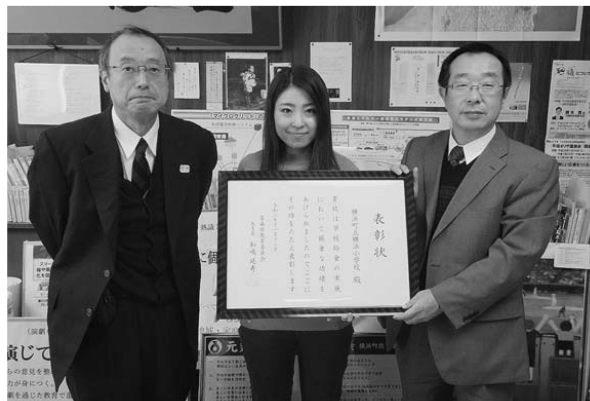
横浜町長選挙結果 ～石橋勝大氏が初当選～

12月6日(日)執行の横浜町長選挙は、町内7か所で投票が行われ、即日開票の結果、新人の石橋勝大氏(無所属)が初当選となりました。

選挙結果は右表のとおりです。

横浜町長選挙結果 (12月6日開票)			
野坂 充	1,300票	有権者数	3,849人
石橋 勝大	1,613票 (当選)	投票者数	2,927人
(届出順)		有効投票数	2,913票
		投票率	76.05%

11/13 横浜小学校が青森県学校給食表彰受賞を報告しました



横浜小学校の坂本校長と夏堀栄養教諭が、教育長へ青森県学校給食表彰の受賞報告を行いました。

この表彰は、米飯給食を取り入れた完全給食を3年以上実施していることや、過去10年間に食中毒の発生がないこと、栄養・衛生管理等に万全を期し、かつ食事内容の多様化等に努め、豊かで魅力のある学校給食を実施していることなどが認められ、受賞の運びとなりました。

11/17 交通死亡事故皆無900日を達成しました！

横浜町内において交通死亡事故は連続で900日間発生しておらず、この間の交通安全活動の功労を称え、横浜町交通安全対策協議会及び横浜町交通安全母の会が表彰されました。表彰状は野辺地警察署藤田署長より授与されました。

交通安全対策協議会では、交通死亡事故等発生時に現場検証を行い、今後の事故発生防止のために協議・活動をしています。交通安全母の会では町内の子供たちが交通事故に遭わないよう協議・活動に努めています。交通死亡事故は900日間発生しておりませんが、旧国道にて朝方を中心にスピードを出して運転する車が見受けられるとの意見も出ております。朝方は子供たちの通学時間でもあります。通勤は時間に余裕をもって行うようにし、今後も交通安全に努めましょう。



11/20 除雪安全祈願祭が行われました



令和2年度除雪作業にあたり、除雪ステーションにて除雪作業安全祈願祭が行われ、町内の除雪作業に携わっている町建設安全協議会の7社が参加しました。

除雪後は家屋の前に寄せ雪が発生しますので、町民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

*****横浜町建設安全協議会*****

(株)小川ボーリング建設工業 白糠建設(株)
 浜谷建設(株) (有)千葉建設
 (有)清水バーナー設備 (株)東星建設
 (有)なのはな建設

11/30 (有)飯田養豚場が令和2年度全国優良畜産経営管理技術発表会最優秀賞を受賞

11月25日(水)に東京都(東京ガーデンパレス)において公益社団法人中央畜産会主催の標記発表会が開催され、青森県畜産協会を代表して(有)飯田養豚場 代表 飯田一志氏が最優秀賞(農林水産大臣賞、地方競馬全国協会理事長賞、中央畜産会長賞)を受賞しました。

この発表会は、中央畜産会の会員(182組織)等が行う支援活動を通じて明らかになった優秀な実績を収めている畜産経営等を表彰し経営の成果等を広く紹介して、全国の畜産経営の経営改善に資することを目的に昭和61年から開催されております。

発表事例では、飯田大樹さんが町内の事務所からリモートで東京都の発表会場に向け、家族パワーで築く堅実な養豚経営『ブランド肉豚「ほろよい豚」の生産拡大を目指して』を力強く発表しました。

また、今回選ばれた最優秀賞4事例は、来年開催される第60回農林水産祭に推薦され、この発表会の受賞者からこれまで天皇賞や内閣総理大臣賞等に数多く選出されています。



◆お問合せ

◇役場産業振興課農林G

TEL(78)2111(内361)

11/14 菜の花ウォーキングクラブが納会ウォーキングを実施しました



横浜町菜の花ウォーキングクラブ（会長 角鹿洋子）では、11月14日（土）15時から納会ウォーキングを行いました。

道の駅 菜の花プラザから、三保川沿い～役場前～大町商店街通り～八幡神社までの約3.5kmをウォーキングしました。

当日は、GOTOトラベルキャンペーン対象ツアーとして青森県ウォーキング協会が企画したツアーに案内同行しました。

クラブは、陽気に楽しく自然を愛でながら歩くことにより、健康の保持増進と会員の親睦及び他市町村のウォーカーとの交流を目的に平成24年4月25日設立しました。あなたも一緒に歩いてみませんか？

◆お問合せ

・会長 角鹿（78）6565 ・副会長 杉山（78）2616

『横浜町キッチンカー』の名前を募集します！

町では、新型コロナウイルス感染症拡大防止にむけ「新しい生活様式」を踏まえた、健康づくり事業や食育推進事業を行うために「キッチンカー」を導入します。

そこで、町民の皆さんが親しみをもちやすいような「キッチンカーの名前」を募集します！

募集要項

【応募資格】 町民であれば、どなたでもご応募いただけます。

【応募期間】 令和3年1月4日（月）から令和3年1月29日（金）消印有効

【応募方法】 ①キッチンカーの名前（ふりがなも） ②考えた理由など
③応募者氏名 ④住所 ⑤電話番号
を記入のうえ、持参又はFAX、郵送で応募してください。
※様式や応募用紙は自由で構いません。

【注意事項】 応募作品は、自作、未発表のものであること。
一人1作品までの応募とする。

【賞 品】 採用作品 1名 横浜町商品券 5,000円分
※他、応募者の中から抽選で5名の方に横浜町商品券 1,000円分を進呈します。

【結果発表】 4月のキッチンカーお披露目式にて発表・表彰する予定です。

【問い合わせ】 横浜町保健センター（菜の花にこにこセンター） 健康みらい課
横浜町字林ノ脇79-82 TEL 0175-73-7733 FAX 0175-73-0045



ぐるっとNAVI | 上十三・十和田湖 広域定住自立圏情報

上十三・十和田湖広域定住自立圏

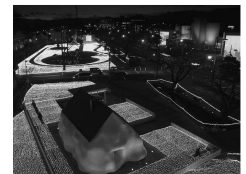
婚活支援のコースターを作成しました (共通)

お問合せ 上十三・十和田湖広域定住自立圏
移住・結婚支援ワーキンググループ・
事務局（十和田市 政策財政課内）
TEL 0176-51-6712



アーツ・トワダ ウィンターイルミネーション（十和田市）

日 時 令和3年2月14日（日）まで
16時30分～21時
場 所 現代美術館アート広場
お問合せ 十和田市 商工観光課
TEL 0176-51-6773



新型コロナウイルス感染症に伴う支援のご案内

横浜町臨時産業継続支援給付事業給付金のお知らせ

町では、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済的な影響を受けている事業者に対して、経営の継続を支援し、地域経済の維持を図るため、「横浜町臨時産業継続支援給付事業給付金」を支給します。

1 対象

- ①令和2年10月1日現在で町内に住所を有する個人事業主又は小・中規模事業主であること。
- ②町内に店舗又は事業所があること。
- ③令和元年12月末までの営業実績があり、令和2年10月1日現在廃業していないこと。
- ④主たる収入が交付対象となる事業収入であること。
- ⑤「横浜町臨時飲食店等支援事業給付金」、「横浜町臨時小売店等支援給付事業給付金」、「横浜町直売施設生産団体等支援事業助成金」及び「横浜町臨時農林水産業経営継続支援給付事業給付金」の給付を受けていないこと。
- ⑥横浜町暴力団排除条例に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有している者でないこと。
- ⑦対象となる業種は下記のとおり。

農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業、製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、物品貸借業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援支援業、医療、福祉、複合サービス業、サービス業（他に分類されないもの）等

2 支給額

- ・1事業者当たり10万円 ※1店舗（事業所）1回限り

3 申請書類

- ①横浜町臨時産業継続支援給付事業交付申請書
（町ホームページからダウンロードできるほか、産業振興課窓口で配布しています。）
- ②営業の許可書等の写し
- ③前年分の確定申告書及び収支内訳書等の写し
- ④振込先通帳（表紙及び見開き1・2ページ）の写し

4 申請期限

- ・令和3年1月29日（金）まで

◆お問合せ 役場産業振興課 TEL (78) 2111 (内線350・360)